

SDGs 入門～ビジネス活動を通じた社会問題解消アプローチの本質・課題・副作用と対策～

～ 日本で稀有な元国連専門官で民間の企業経営者の講師が語る

はやわかりポイントと経営に活かす工夫・身の丈での視点 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日時▶ 2020年 3月 26日(木) 13:30～17:30

会場▶ 企業研究会セミナールーム (東京: 麹町)

《開催にあたって》

金融機関・機関投資家や上場企業のCGコードをはじめ、国際世論を左右するSDGsを身近な自社の取組みと照らし合わせ、社会から支持・評価される経営への転換が急務となりました。SDGsの文言は一見して壮大で崇高なおおごとのように見られがちですが、その実、身近な取組みの積み重ねが求められているにすぎません。日本でも世界でも稀有な存在の、元国連専門官で現在は民間企業の経営者として、SDGsの前身から普及啓発にあたってきた講師が、日本企業の陥りがちなワナや対応ポイントをはやわかり解説でお届け致します。

講師 日本マネジメント総合研究所合同会社 理事長 戸村智憲 氏



早大卒。米国MBA修了。国連勤務にて国連内部監査業務専門官、国連戦略立案専門官、リーダーなどを担当。民間企業役員として監査統括や、上場IT企業JFEシステムズのアドバイザー、経営行動科学学会理事、JA長野中央会顧問、日本監査役協会の全体会パネリストなどを歴任。NHK「クローズアップ現代」TV出演や著書33冊など産官学を通じて幅広く活動中。講師プロフィール詳細は <https://www.jmri.co.jp/> にて。

《申込方法》 当会ホームページ (<https://www.bri.or.jp>) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

受講料: 1名(税込・資料代含) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用状況(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員	35,200円(本体価格 32,000円)	一般	38,500円(本体価格 35,000円)
-----	-----------------------	----	-----------------------

191892-0101		SDGs 入門	
ふりがな 会社名			
住所			
TEL	FAX		
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。

後日(開催日1週間～10日前まで)に受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問 (FAQ) は当会HPにてご確認くださいませ。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/ 民秋 E-mail: tamiaki@bri.or.jp

TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

・プログラム・

1. SDGsの本質・課題・副作用

- ・そもそも、SDGsって一言で言うとなんなの？ : 「本業・営利活動を通じた社会問題解消アプローチ」へ
- ・国連に身を置いてきた者としての国連の企業側への本音・期待と日本企業や社会のよくある反応・誤解
- ・企業経営者として生き働く者としての経営視点・現場感覚・コスト意識と「お互いに幸せになりあう」観点
- ・なぜSDGsに取り組むべきなのか？ :
機関投資家・金融機関の視点、各種ステークホルダーの視点、経営・運営の視点など
- ・「持続的発展可能なゴール」は自社の「持続的発展」やゴーイングコンサーンではなく社会の持続的発展可能性のこと
- ・口だけor宣伝だけの「なんちゃってSDGs」が「SDGsウォッシュ」として糾弾される問題と対策 など

2. 世界人権宣言・人権規約を出発点にしたこれまでの対応とSDGsのこれからを見据える

- ・国連グローバルコンパクトや「本業を通じた社会貢献」(CSV経営)などからESG・SDGsへの流れ
- ・全ての出発点にして少なからぬ方々が読んでさえいない世界人権宣言・人権規約のピックアップ早わかり解説
- ・社会貢献と経営は両立しないといわれた時代からCSR活動は当然視される最近の消費者意識と社会動向
- ・SNSにみる「#MeToo」運動などの社会動向の激変 : 社会問題への無関心が倒産・トップ退陣へ など

3. SDGsの「17の目標」を身近な経営上の課題解消とお互いに幸せになりあう取組みとして読み解く

- ・自社が無理なく自然と取り組める目標設定・評価・指標設定や進捗レポーティングについて
- ・崇高で社に見えぬSDGsの目標を自社の日常業務や実務対応など身近な取組みにかみ砕いてみる
- ・目標1: 「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標2: 「飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標3: 「あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標4: 「全ての年に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標5: 「ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化を行う」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標6: 「全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標7: 「全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標8: 「包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標9: 「強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標10: 「各国内及び各国間の不平等を是正する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標11: 「包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標12: 「持続可能な生産消費形態を確保する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標13: 「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標14: 「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標15: 「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標16: 「持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する」と各個別目標・自社にフィットする見方と対応
- ・目標17: 「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化すると各個別目標・自社にフィットする見方と対応」など

※国連公用語ではない日本語訳での解説は、総務省や国連広報センターなどの仮訳を基に記載・解説致します。

4. IR活動・統合報告書・これまでのCSR活動などと連携させた無理ない展開へ

- ・肩肘張らずかみ砕いて見つめてみる : 無理なく自社にフィットして取り組みやすいことをコツコツと…
- ・良き企業としてのSDGs取組みの情報発信・社会との対話と注目され愛される企業づくりのコツ
- ・SDGsへの取組みを進めれば進めるほど儲かる企業・活性化する地域となるためのポイント など

※最新動向や社会状況等に応じて、上記項目例は適宜改訂・修正させて頂く可能性がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。